

【マーケティングの実務を担う、AIのチーム】特にSNS・インフルエンサー領域は圧倒的。「マーケティングエージェント」を発表

AIチームの導入には伴走支援も含んでおり、手間なくスピーディに開始できます。

SNS・インフルエンサーマーケティングを中核に、ファン・コミュニティとAIを掛け合わせた「人を基軸としたマーケティング事業」を展開するLIDDELL株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：福田 晃一、以下リデル）は、マーケティングの実務を担うAIのチーム「マーケティングエージェント」を第1弾となる「ブランドマネージャーAI」から、順次提供を開始します。

マーケティングエージェントでは、ブランドの判断基準を持ち司令塔となる「ブランドマネージャーAI」の下に、記事作成・SNS運用・クリエイティブ制作・広告運用・分析など、担当AIがつきます。
担当AIは、それぞれ自分の担当領域を自律的に作業を進めます。はじめのうちは公開や入稿の前にご利用企業の担当者に許諾を取りに行きます。

業務効率化だけではなく、退職者の引き継ぎの手間や新人のオンボーディングにも効果を発揮します。

※2026年8月より提供している「OWNED AGENT（オウンドエージェント）」が、このうちの記事作成担当AIにあたります。

■背景：判断の基準が、特定の担当者に頼っている

ブランドのことを一番分かっている人に確認しながら、記事やSNS、広告を進めている会社は少なくありません。その人が異動したり、ほかの仕事と掛け持ちになったりすると、出てくるものが担当ごとにばらけてい

きます。AIで記事や投稿の下書きは早く作れるようになりましたが、「その会社らしいか」という正解を確かめる手間は、変わらずその人に集まっています。

マーケティングエージェントは、そのチェックの手間さえもなく、自発的に業務を進めていきます。

■マーケティングエージェントの考え方

▸ **1.** 判断の基準をつくる

チームの中心は「ブランドマネージャーAI」です。世界観、商品情報、使ってはいけない表現、これまでの施策と結果をまとめ、何がその会社らしく、何はやらないのかという判断の基準を持ちます。担当者が異動しても、判断の基準はブランドマネージャーAIに残ります。

▸ **2.** 担当**AI**が、それぞれ自分で仕事を進める

担当AIがそろったあとは、たとえば新商品を出すときに、記事担当AIが記事を書き更新まで行い、SNS担当AIがコンテンツを作り投稿運用も行います。制作担当AIはバナーや動画を、広告担当AIは配信の案を用意して、それぞれ確認待ちに並べます。

▸ **3.** はじめは人が確認し、任せる範囲を広げていく

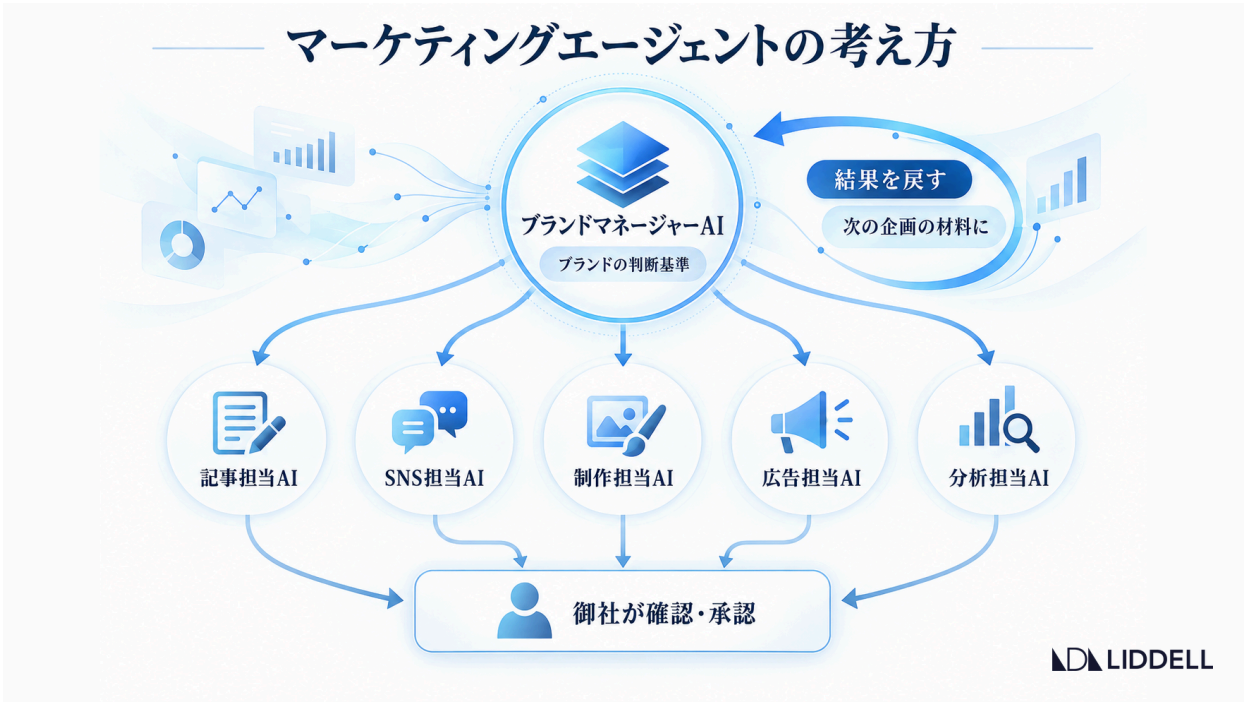
はじめのうちは、公開や入稿の前に必ずご利用企業の担当者が確認します。リデルの担当者も毎月の定例で品質を一緒に見ます。問題が出なくなった工程から確認を減らし、任せる範囲を広げていけます。担当ごとの作業や確認待ち、分析の結果は1つの画面で見られ、作業の途中は見たいときに確認できます。AIに渡してよい情報の範囲は、各社の規程に合わせて決めます。

▸ **4.** 分かったことを、判断の基準に加える

分析担当AIをお使いの場合、公開したあとの数字は分析担当AIがまとめます。分かったことは、学びとしてブランドマネージャーAIに自動的にインプットします。この学習ループによって、ブランドマネージャーAIは自律的に成長し、各担当AIへの指示が変わっていきます。

■構成

担当	主な仕事	提供状況
ブランドマネージャーAI	ブランドの判断基準を持ち、各担当AIに指示を出す	第1弾として提供開始予定
記事担当AI（OWNED AGENT）	SEO、AIO対策対応。記事の企画・執筆・入稿・書き換え。検索とAIの回答から見つかるサイトに整える	提供中
SNS担当AI（SNS AGENT）	SNS運用。投稿カレンダー・企画・キャプション・コメント・投稿やDMの返信など	順次公開
制作担当AI（CREATIVE AGENT）	画像・動画・バナーの企画と制作、媒体ごとの出し分け	順次公開
広告担当AI（AD AGENT）	広告のプラン・コピー案・予算配分案・改善案（配信代行は含まない）	順次公開
分析担当AI（ANALYTICS AGENT）	解析ツール・広告・SNS・インフルエンサー施策などの数値の集計と改善案のレポート	順次公開



・ブランドマネージャーAIはすべての構成に含まれます。担当AIは、いま止まっている工程から1つ選んで始められ、あとから増やせます。

・SNSを使う構成では、リデルのSNSの知見をAIにした「SNSナレッジ」をあわせて入れることをおすすめしています。

・料金と提供開始記念キャンペーンは、ブランドマネージャーAIの提供開始にあわせてお知らせします。

■始め方

①30分の無料相談で、いま止まっている工程やお手持ちの資料を伺います

②お手持ちの資料をもとに、ブランドマネージャーAIをつくります

③担当AIを選んで動かし始めます。はじめのうちは、公開の前にご利用企業が確認します

無料相談・お申し込みはこちら ▸ https://marketing-agent.liddell.tokyo/

■リデルがこの形で提供する理由

リデルは12年、インフルエンサー50,000人と7,000社以上のSNSマーケティング支援を続けてきました。マーケティングエージェントは、その支援で使ってきた進め方を、AIのチームに置き換えたものです。

リデル自身も、自社のマーケティングで同じ仕組みを使っています。自社で利用しブラッシュアップを繰り返し、満を持して提供できるサービスに昇華しました。

■代表コメント

リデル株式会社 代表取締役 福田 晃一

「リデルは2020年から、クラウドワーカーにメイン作業を担っていただくためにジョブ型雇用に切り替え事業を行なってきました。業務プロセスを細かくタスクに分解し、全てに手順書を作り、完了時間の見積もりを設計し、マネジメントしてきました。そして、当時からAI時代に向けてまずはRPAから進めました。ルーティンワークの中でも特にシンプルなものから移行しました。

そして昨今、RPAはAIに、さらにRPAでできなかった非定型業務さえもAIエージェントで自動化することができました。

リデルは準備してきました。

その成果がAIエージェント時代に、大きなイニシアティブとなっています。

AIに作業は任せて、人間が「問う力」と「意志」と「決断」に時間をもっと使えるようにしたい。
今回のサービスは、このような経験やビジョンをもとに組み立てています。」

■今後の予定

ブランドマネージャーAIの提供開始にあわせて料金と提供開始記念キャンペーンをお知らせし、その後、SNS・制作・広告・分析の担当AIを順次公開し、それぞれの詳しい内容をお知らせしてまいります。担当の領域は、ご利用企業のご要望を見ながら広げていく予定です。

リデルはこれからも「個人の影響力を、人々の未来のために。」というミッションのもと、テクノロジーを駆使して人の可能性を最大限に引き出し、企業課題の解決に取り組んでまいります。

【本件に関する報道関係のお問合せ】

リデルでは本プレスリリースの内容のほか、「SNSナレッジAI」「AIエージェント」「業務自動化」「SNS・インフルエンサー」「ファン・コミュニティ」「AIプロダクト」など、マーケティング関連の市場動向・トレンド・ナレッジ・各種データを共有するとともに、取材にも積極的に対応いたします。当社役員・専門スタッフへの取材も承っております。お気軽にお問い合わせください。

リデル株式会社　担当：鈴木
メール：pr@liddell.tokyo
電　話：03-6432-9806

［企業情報］
リデル株式会社 / LIDDELL Inc.
https://liddell.tokyo/
リデルSNSナレッジAI（デモ）
：https://liddell-sns-knowledge-demo.vercel.app/
［INFLUFECT / インフルフェクト］
“自動運用型” SNS・インフルエンサーマーケティングプラットフォーム
：https://influfect.com/
［One-Talk Site / ワン・トークサイト］1回話すだけの、AIホームページ制作

：https://ots.influfect.com/

［マーケティングエージェント］New!

ブランドマネージャーAIと、記事・SNS・制作・広告・分析の5つの担当AIで、マーケティングの実務を担うAIのチーム。必要な担当AIを組み合わせて選べます

：https://marketing-agent.liddell.tokyo/